

求められる子どもの居場所

POINT 1

国基準待機児童数は5年連続でゼロを達成しています。

POINT 2

放課後児童クラブの需要が高まっています。

POINT 3

不登校児童・生徒は小学校では増加しており、中学校では減少に転じているものの、全国より高い状況にあります。

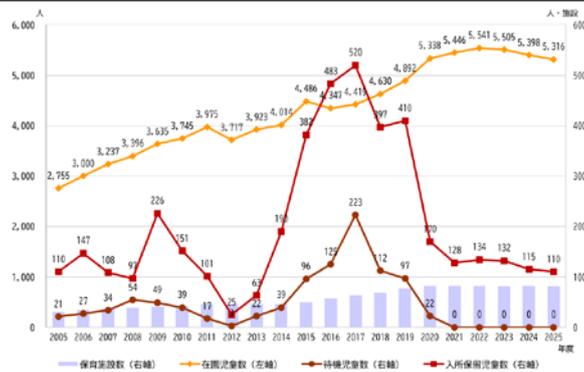
POINT 4

高等学校卒業生数は減少していますが、進学率は上昇しています。

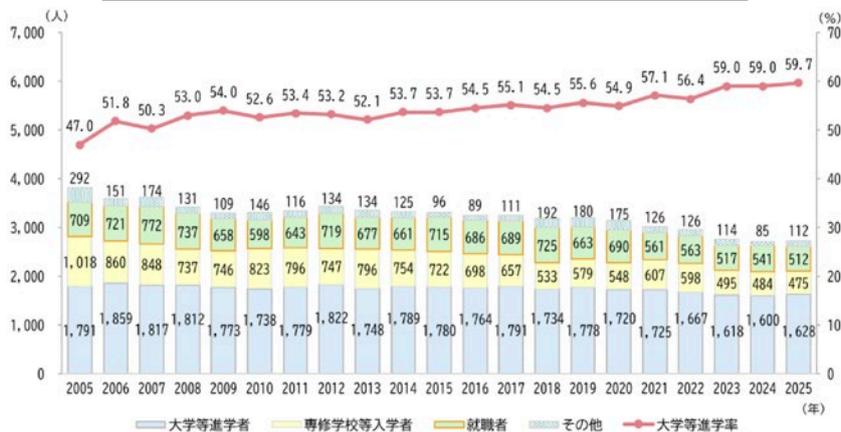
PICK-UP

代表的なグラフ

保育施設数と在園児数・待機児童数



高等学校卒業生の進路状況と進学率

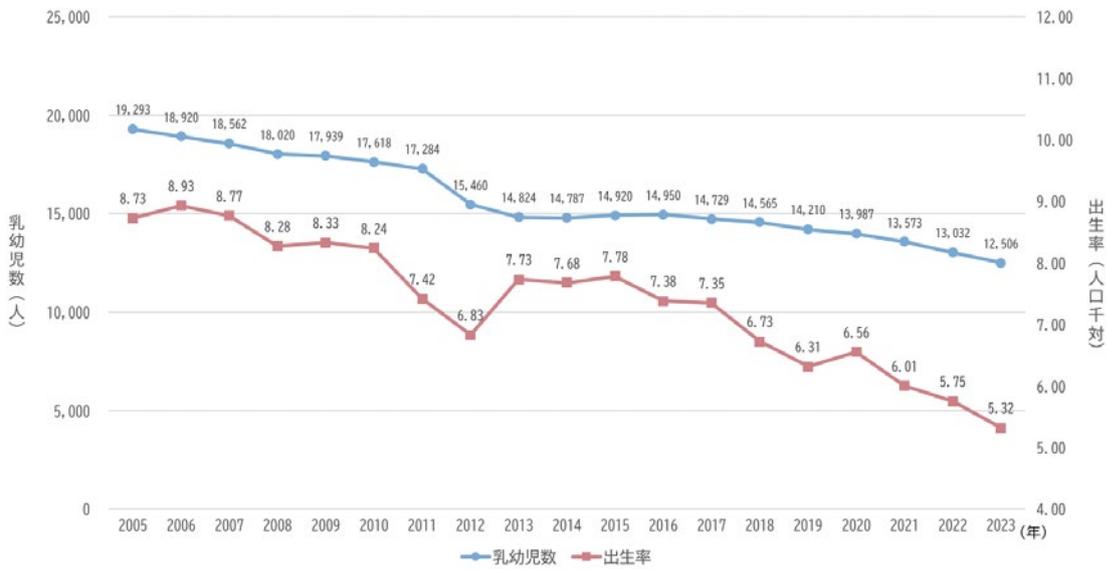


19

乳幼児数・出生率の推移

theme
子ども・教育・人材育成

人口の減少に伴い、乳幼児数、出生率も減少しています。



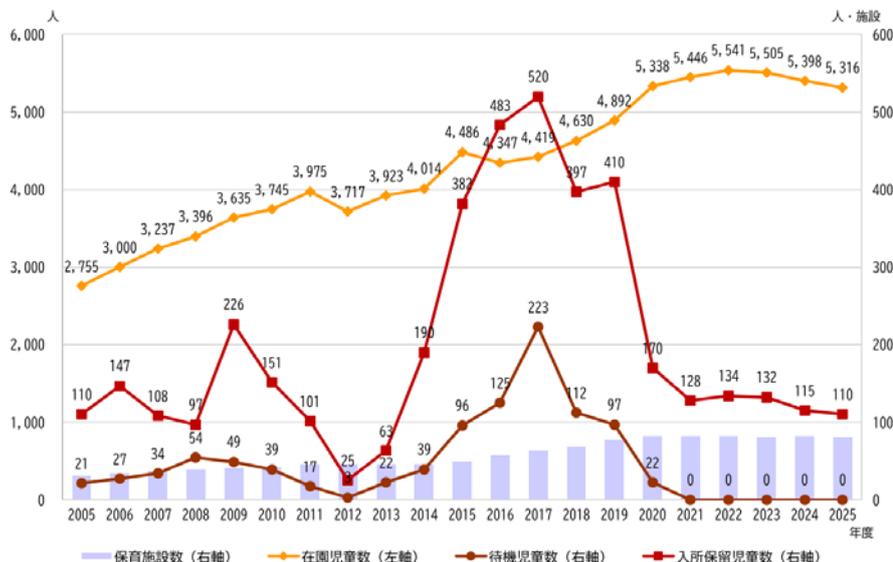
資料：乳幼児数：福島市住民基本台帳人口、出生率：人口動態調査
基準日：乳幼児数：各年3月31日現在

20

認可保育施設数と在園児数・待機児童数

theme
子ども・教育・人材育成

認可保育施設在園児童数は増加傾向にありますが、2022年度をピークに減少に転じています。国基準待機児童数は近年5カ年連続でゼロを達成していますが、入所保留児童数は100人を超えて横ばいの状態にあります。



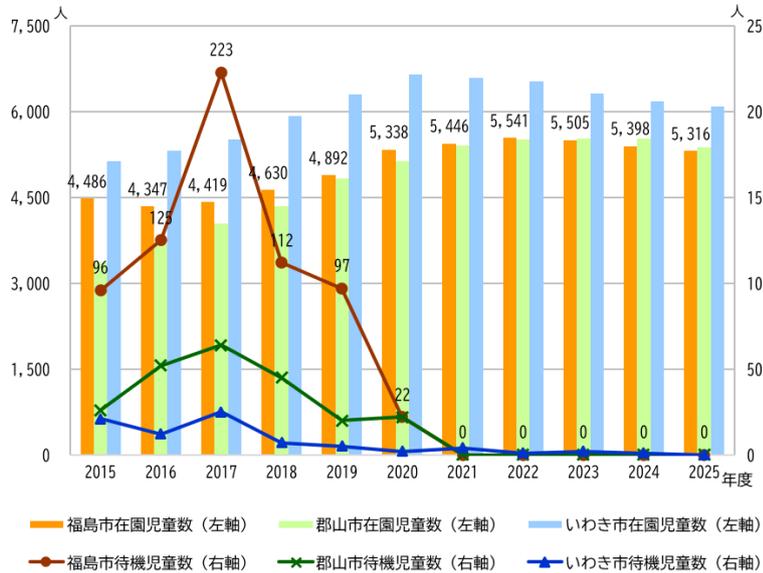
資料：幼保企画課
基準日：各年4月1日現在

21

【郡山市・いわき市比較】保育在園児数と待機児童数

theme
子ども・教育・
人材育成

郡山市及びいわき市においても認可保育施設在園児童数は増加傾向にありましたが、2021年度前後をピークに減少に転じており、2025年度の国基準待機児童数は3市ともゼロとなっています。



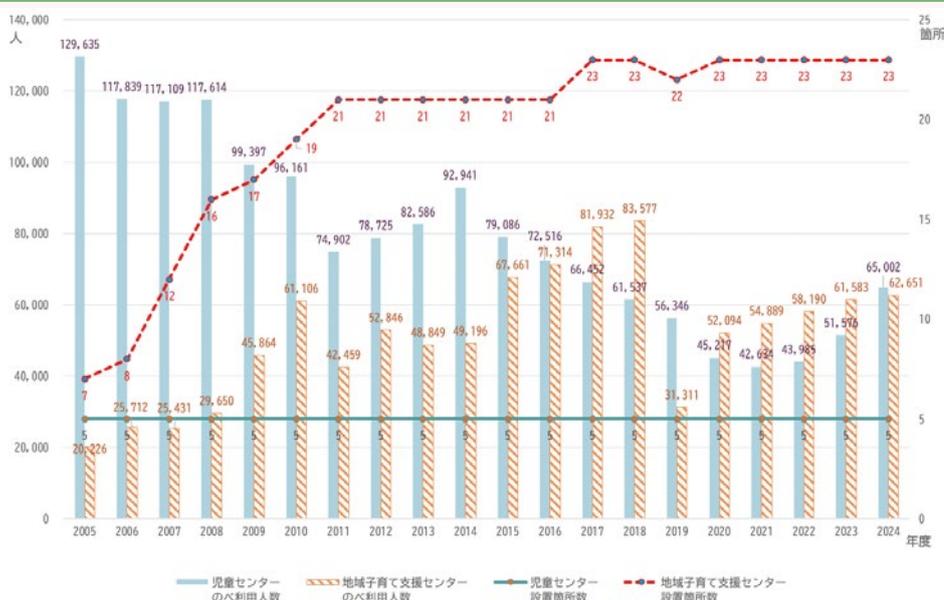
資料：幼保企画課
基準日：各年4月1日現在

22

子育て支援施設利用状況・設置箇所数

theme
子ども・教育・
人材育成

コロナ禍における利用控え以降、少子化の影響も重なり、未だにコロナ禍前の水準には回復していません。



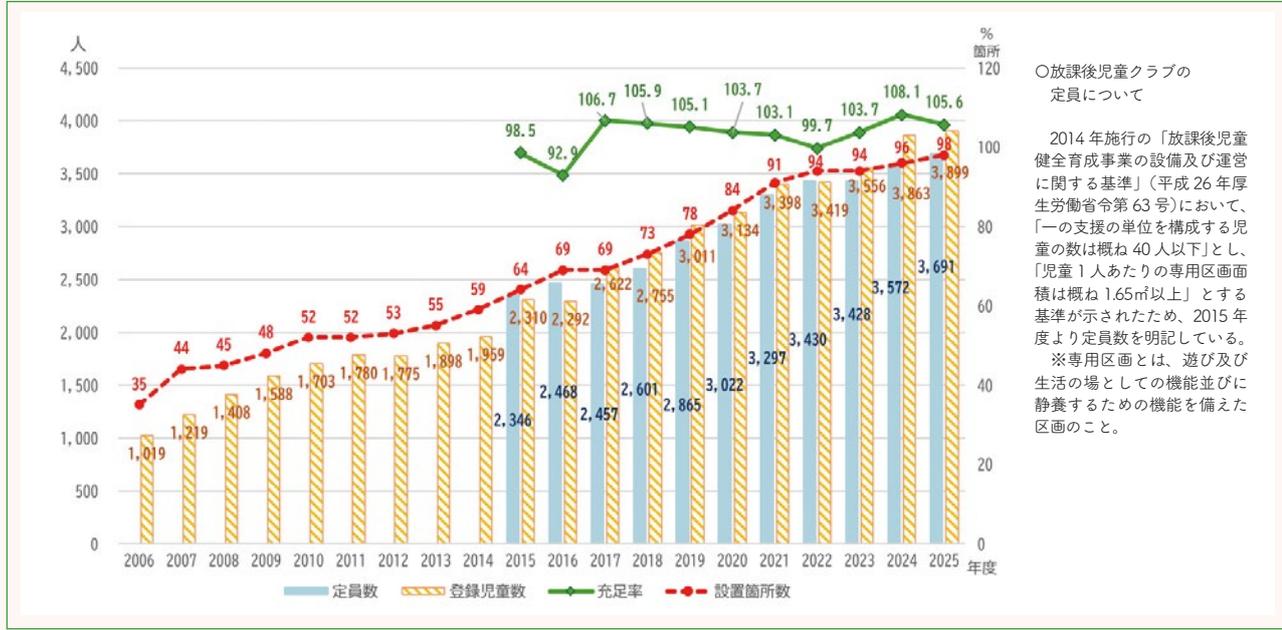
資料：こども政策課
基準日：2025年3月31日現在

23

放課後児童クラブの定員数・登録児童数・充足率・設置箇所数

theme
子ども・教育・人材育成

共働き世帯の増加により、放課後の子どもの安全な居場所として児童クラブの需要が継続的に高まっています。



○放課後児童クラブの定員について

2014年施行の「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」(平成26年厚生労働省令第63号)において、「一の支援の単位を構成する児童の数は概ね40人以下」とし、「児童1人あたりの専用区画面積は概ね1.65㎡以上」とする基準が示されたため、2015年度より定員数を明記している。
※専用区画とは、遊び及び生活の場としての機能並びに静養するための機能を備えた区画のこと。

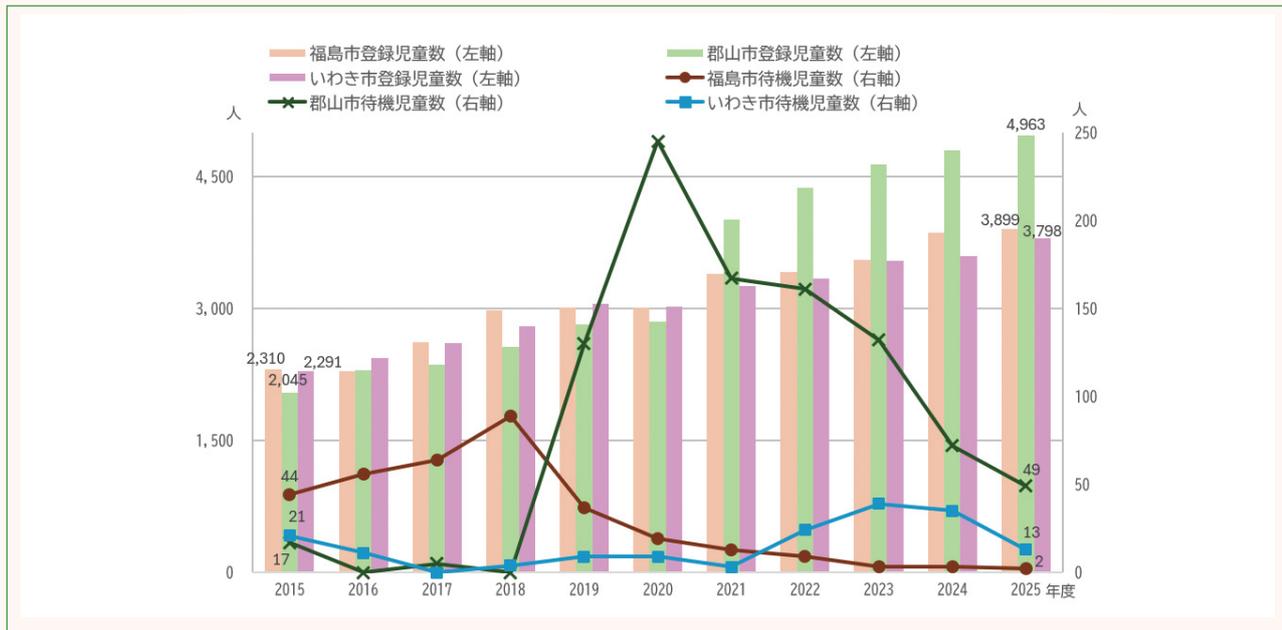
資料：こども政策課
基準日：各年度3月31日現在(2014まで)、各年度5月01日現在(2015から)

24

【郡山市・いわき市比較】放課後児童クラブ登録児童数・待機児童数

theme
子ども・教育・人材育成

郡山市やいわき市においても放課後児童クラブの登録児童数は増加し続けていますが、一方で待機児童数は減少傾向にあります。



資料：こども家庭庁
基準日：各年5月1日現在 ※2020年は7月1日現在

25

子ども医療費受給者数と金額

theme
子ども・教育・
人材育成

受給者数は減少していますが、助成金額は横ばいで推移しています。



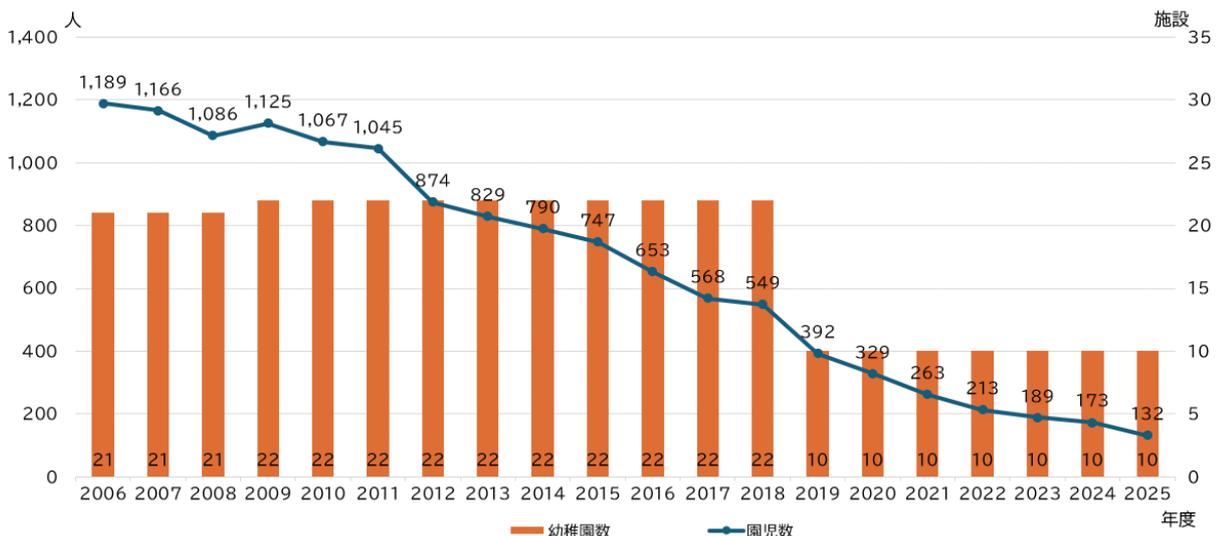
資料：共生社会推進課
基準日：2025年3月31日現在

26

市立幼稚園数と園児数

theme
子ども・教育・
人材育成

園児数は震災後の2012年に大きく減少し、その後も減少は止まらず、2025年には132人と20年前の9割減となっています。園児数の減少に伴い幼稚園の数は10園に統合され、今後も施設数の見直しが必要になると考えられます。



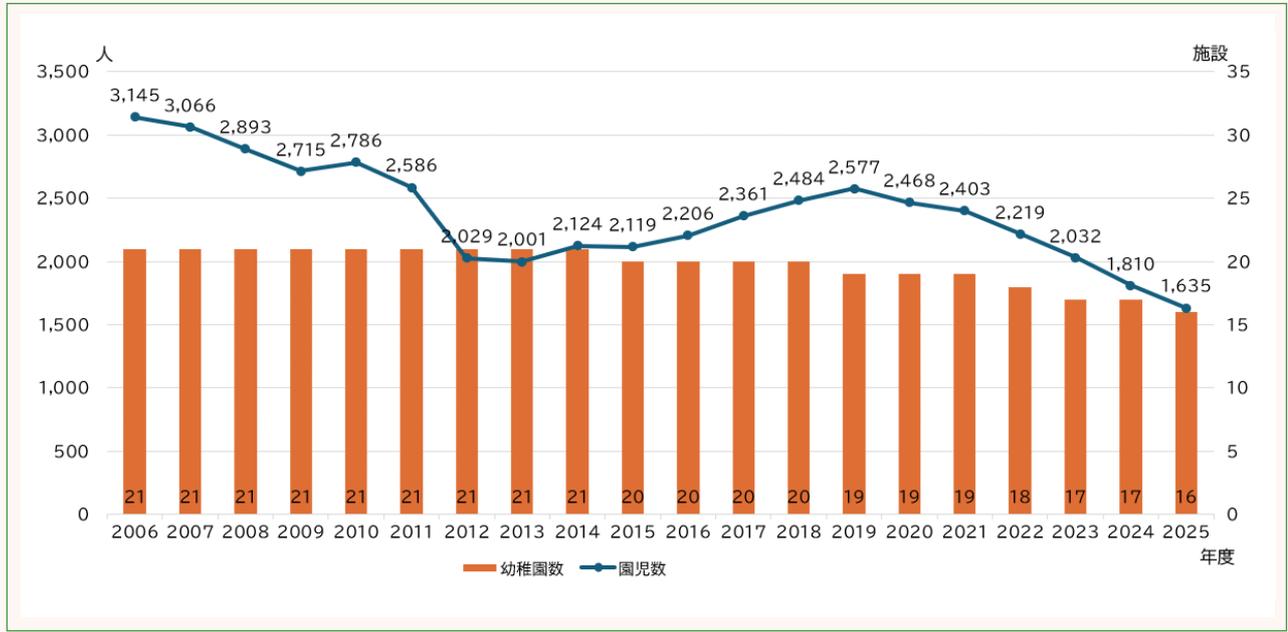
資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

27

国立、私立幼稚園数と園児数

theme
子ども・教育・
人材育成

園児数については市立幼稚園と同様に 2012 年に大きく減少し、その後 2019 年にかけて回復しましたが、その後は減少が続いています。



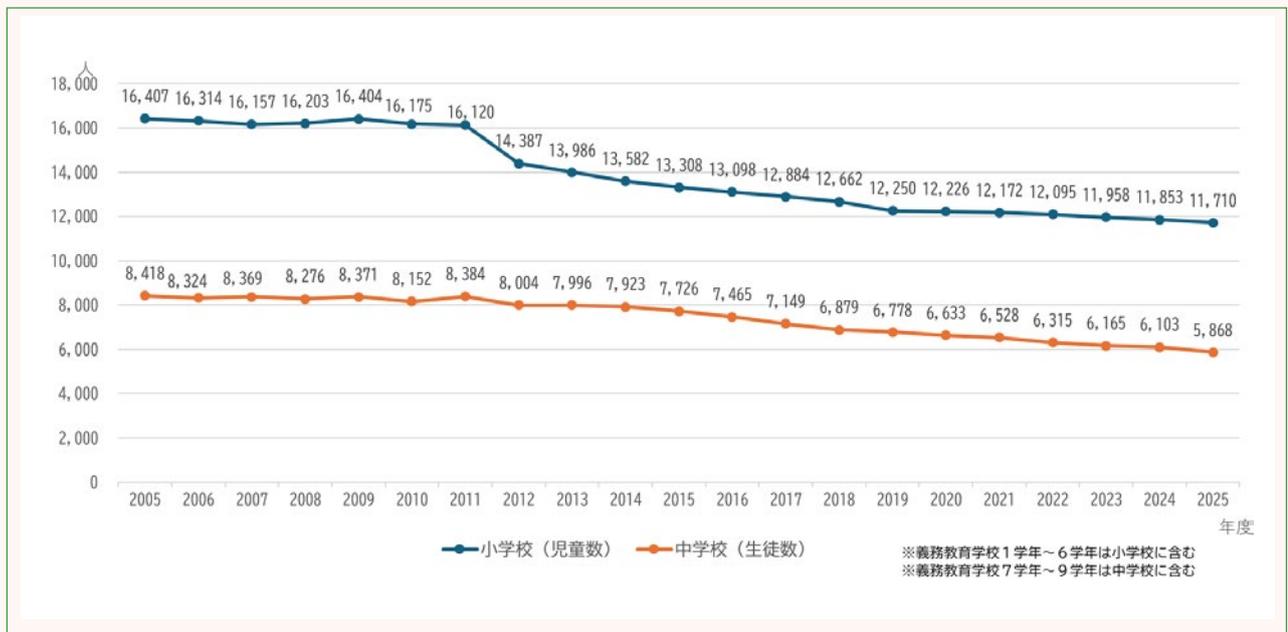
資料：学校基本調査
基準日：各年5月1日現在

28

義務教育諸学校児童生徒数

theme
子ども・教育・
人材育成

小学校の児童数は東日本大震災を契機に減少に転じています。



※義務教育学校 1 学年～6 学年は小学校に含む
※義務教育学校 7 学年～9 学年は中学校に含む

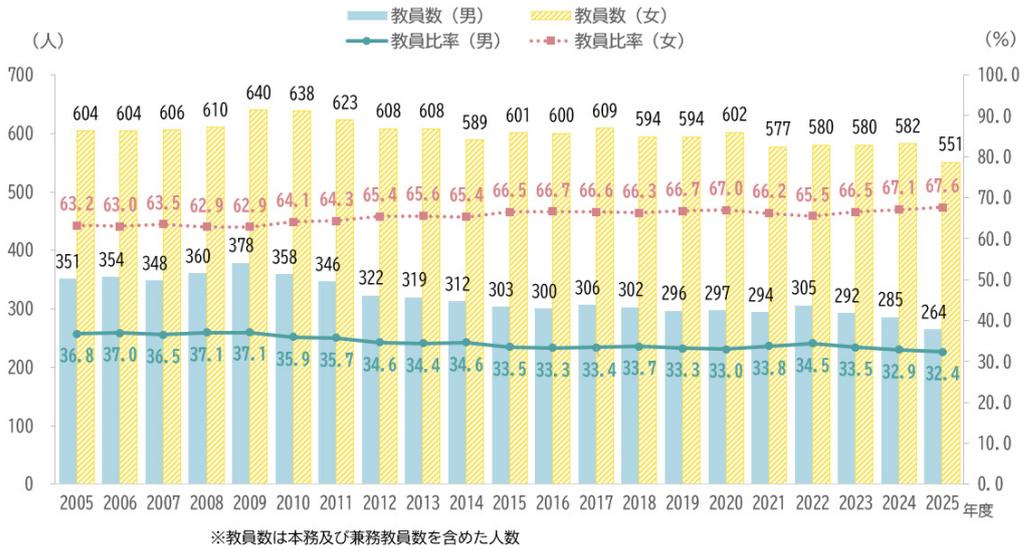
資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

29

市立小学校教員数

theme
子ども・教育・人材育成

女性の教員が多く、その割合は年々増加傾向にあり、男性教員のおよそ2倍となっています。



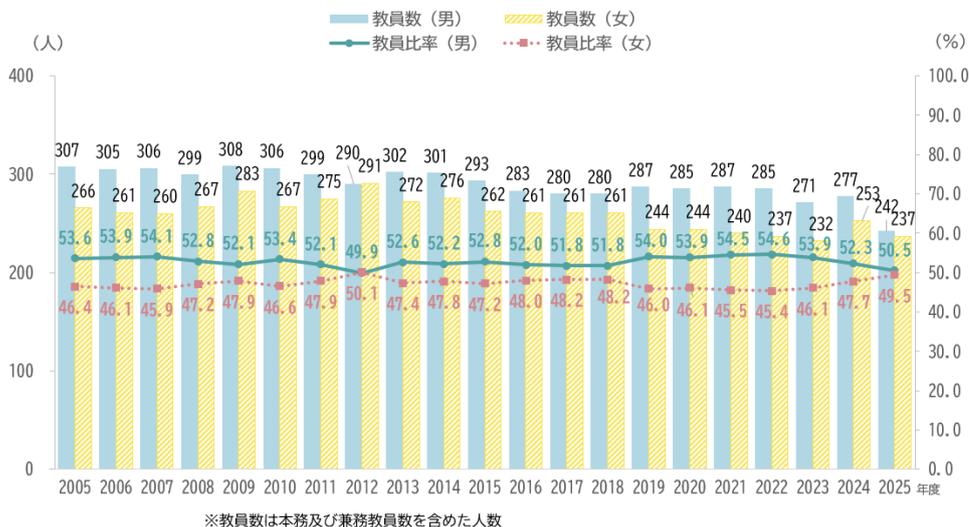
資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

30

市立中学校教員数

theme
子ども・教育・人材育成

男性の教員がやや多いですが、男女ともに緩やかに減少し、その割合はほぼ変わらない傾向となっています。



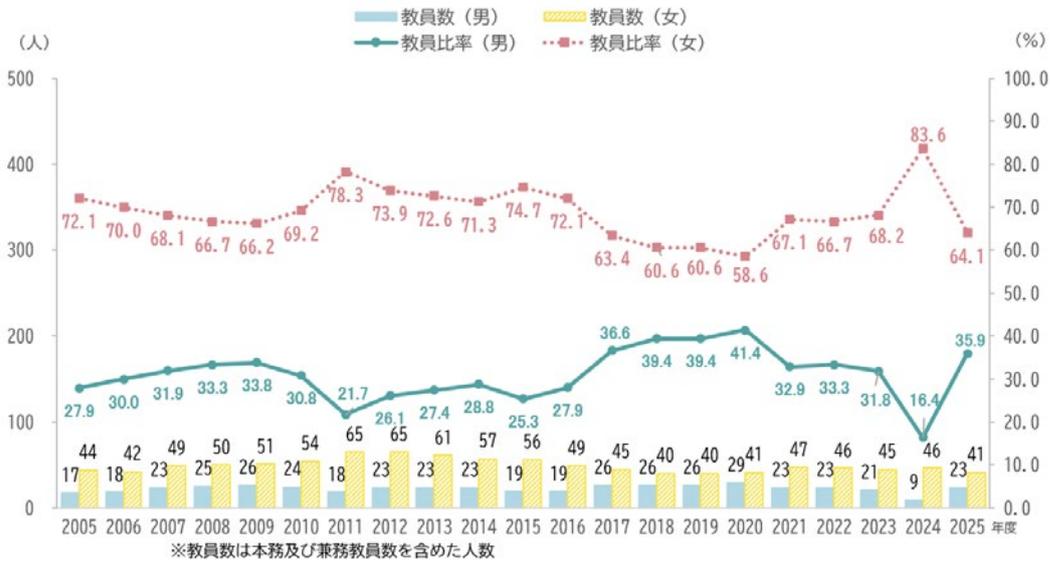
資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

31

市立支援学校教員数

theme
子ども・教育・
人材育成

男性よりも女性の割合が多くなっています。



資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

32

市立学校における特別支援学級及び通級指導教室の児童生徒数

theme
子ども・教育・
人材育成

在籍児童生徒数、学級数は年々増加し、20年間で約3倍になっています。



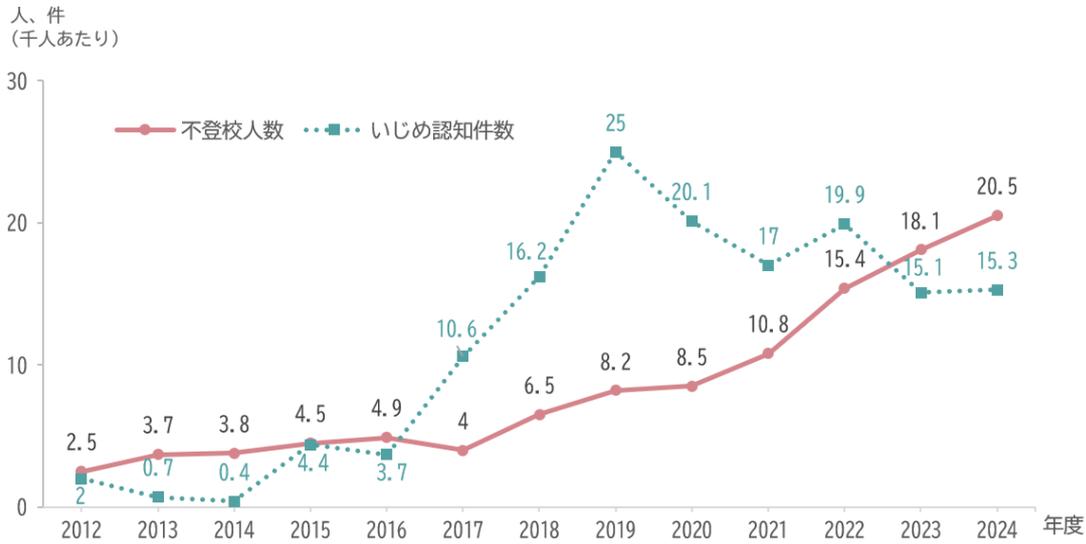
資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

33

市立小学校における不登校児童生徒数及びいじめ認知件数

theme
子ども・教育・人材育成

いじめ認知件数は 2019 年が最も多く、その後は減少傾向にあります。不登校の人数は 2017 年以降増加傾向にあります。



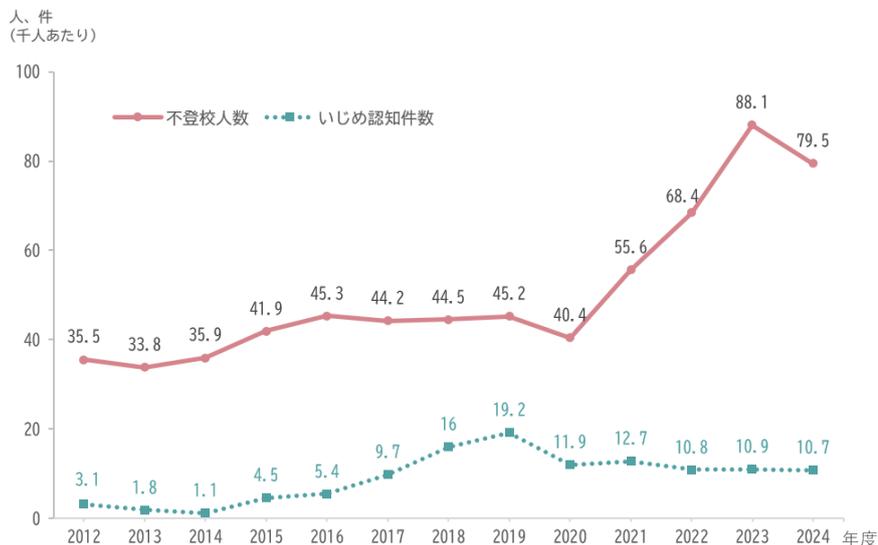
資料：児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査

34

市立中学校における不登校児童生徒数及びいじめ認知件数

theme
子ども・教育・人材育成

いじめ認知件数は 2019 年が最も多く、その後は緩やかな減少傾向にあります。不登校の人数は、2021 年以降は増加していましたが、2024 年は減少に転じました。



資料：児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査

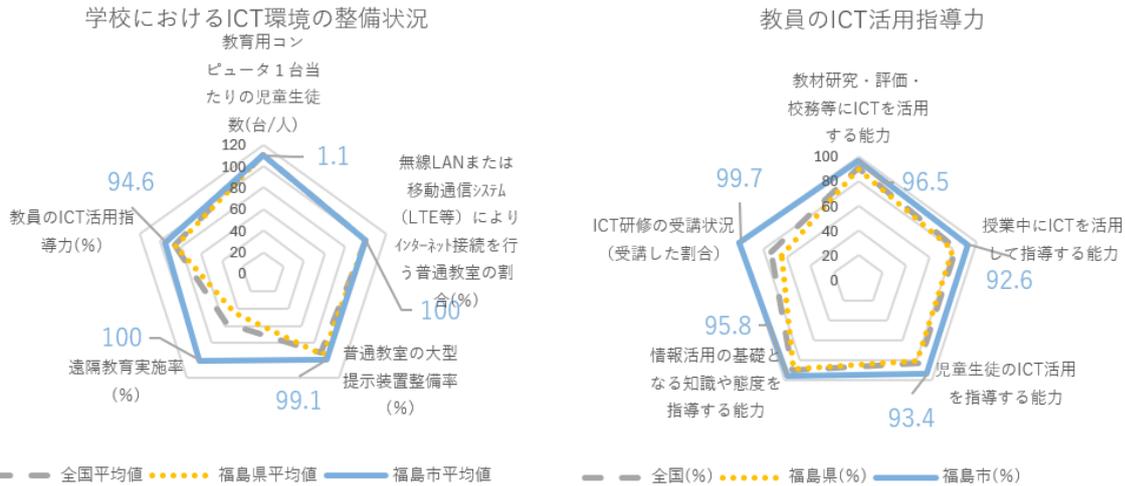
35

市立学校における教育の情報化の実態

theme
子ども・教育・人材育成

人口構造 — 人口動態・人口移動 — 子ども・教育・人材育成 — 雇用・所得・働き方 — 産業・経済 — 交流・観光・移住 — 医療・福祉 — 都市基盤・生活環境 — 防災・環境・レジリエンス — 財政・行政運営 — 復興都市としての現在地

学校の ICT 環境が整っており、特に遠隔教育実施率や教員の ICT 活用指導力は全国平均・県平均より高くなっています。



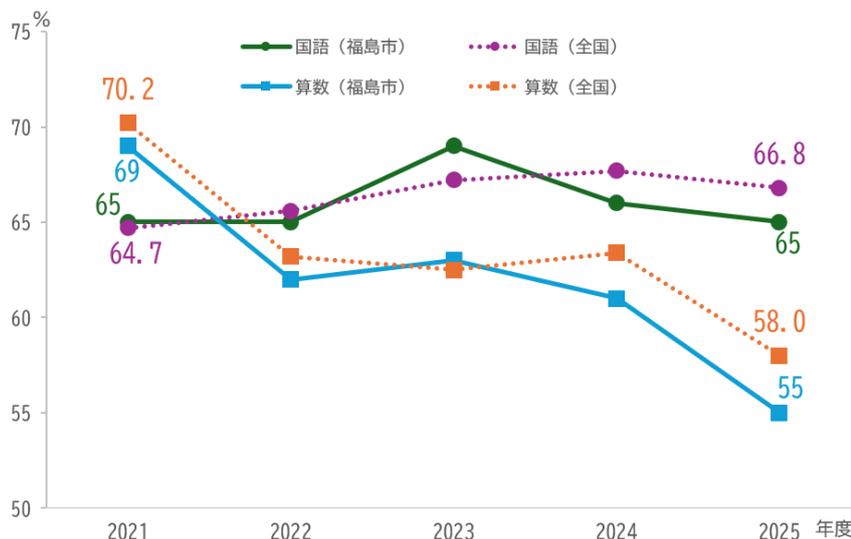
資料：学校教育課
基準日：2025年3月1日現在

36

学力指標（小学校6年国語および算数）

theme
子ども・教育・人材育成

国語においては多少の変動はあるものの全国平均とほぼ同等で推移し、算数については全国平均をやや下回る傾向があります。



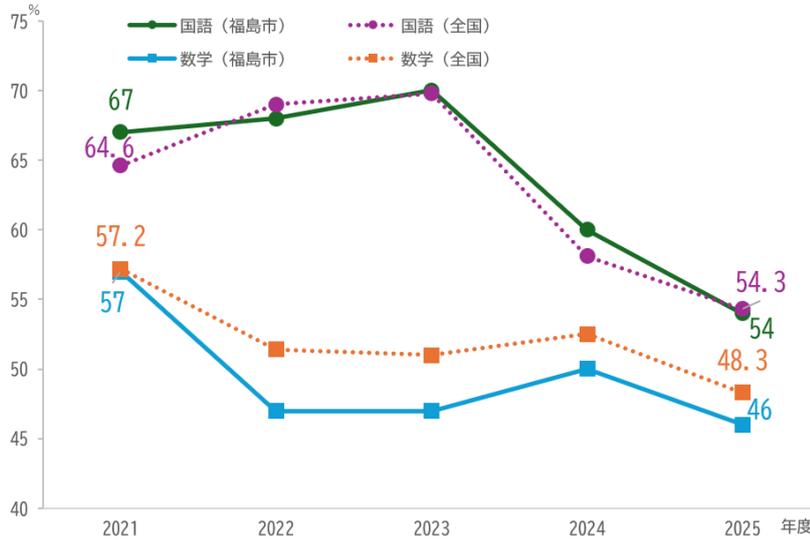
資料：学校教育課

37

学力指標（中学校 3 年国語および数学）

theme
子ども・教育・
人材育成

国語においては多少の変動はあるものの全国平均とほぼ同等で推移しています。数学では全国平均を下回っていましたが、その差は少しずつ縮まっています。



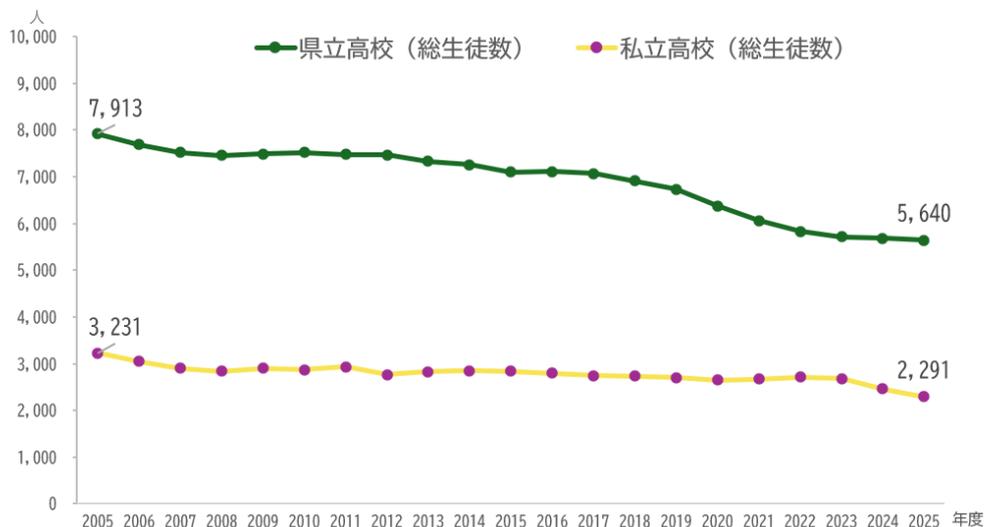
資料：学校教育課

38

高等学校の生徒数

theme
子ども・教育・
人材育成

県立、私立高校ともに緩やかに減少しています。



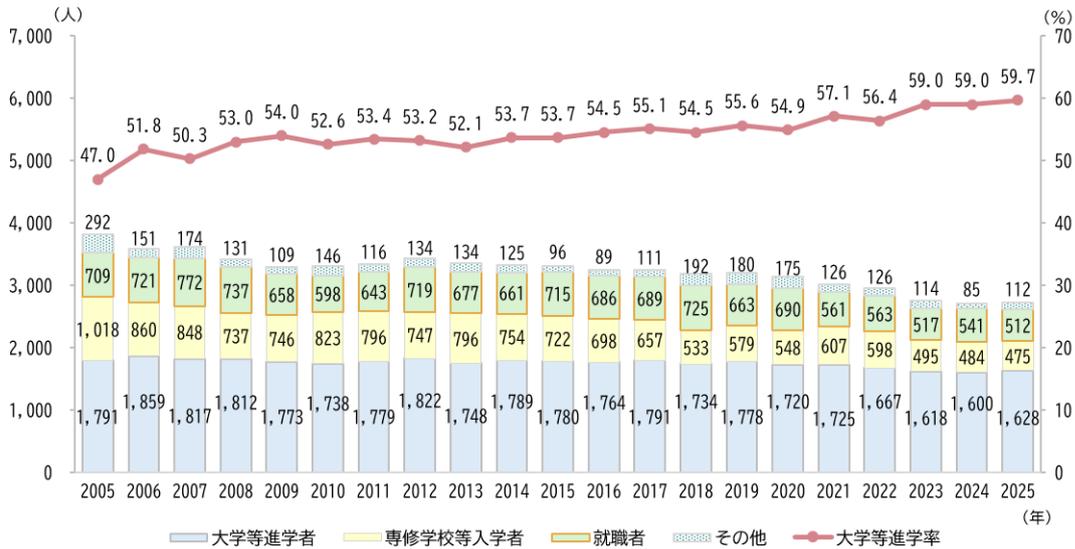
資料：福島市の教育
基準日：各年5月1日現在

39

高等学校卒業者の進路状況と進学率

theme
子ども・教育・
人材育成

大学進学者数は少しずつ減少していますが、進学率は6割に迫っており、専修学校等入学者、就職者は年々減少しています。



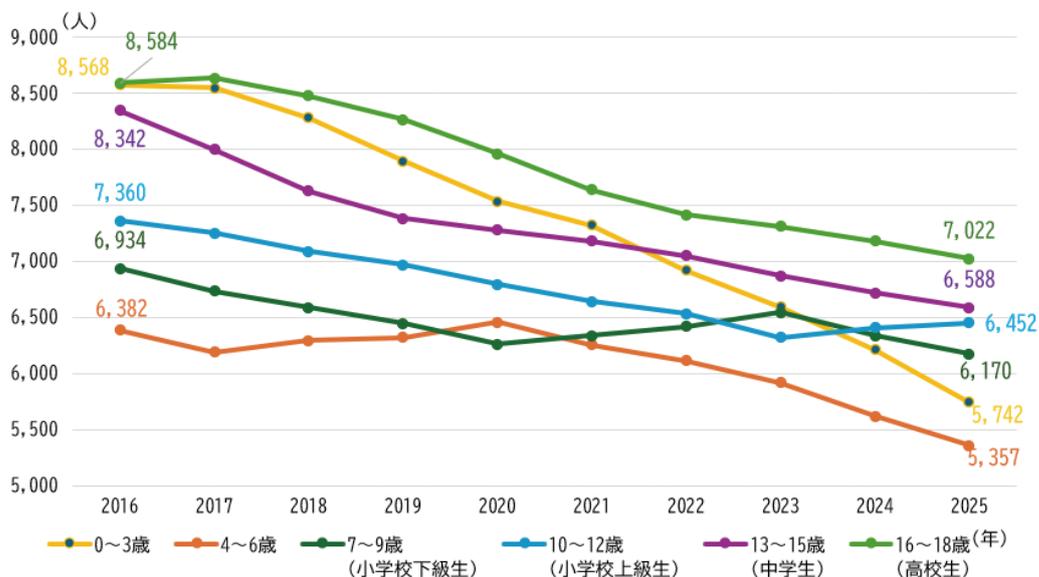
資料：学校基本調査
基準日：各年5月1日現在

40

若年人口推移

theme
子ども・教育・
人材育成

10～12歳では上昇傾向がみられますが今後は減少に転じることが予想され、特に0～3歳では大きな減少幅で推移しており、近年の出生数の少なさが表れています。



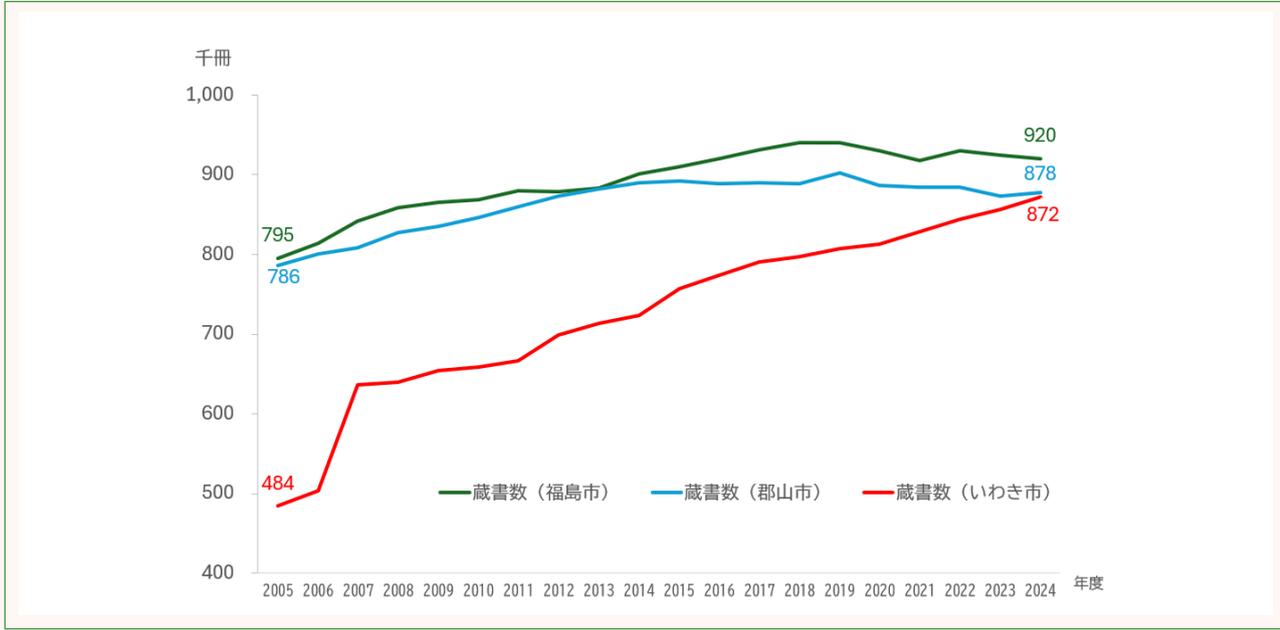
資料：住民基本台帳
基準日：各年3月31日現在

41

公立図書館の蔵書数

theme
子ども・教育・
人材育成

福島市は 2019 年以降ほぼ横ばいで推移していますが、いわき市は年々増加しており、3市の蔵書数は同程度となっています。



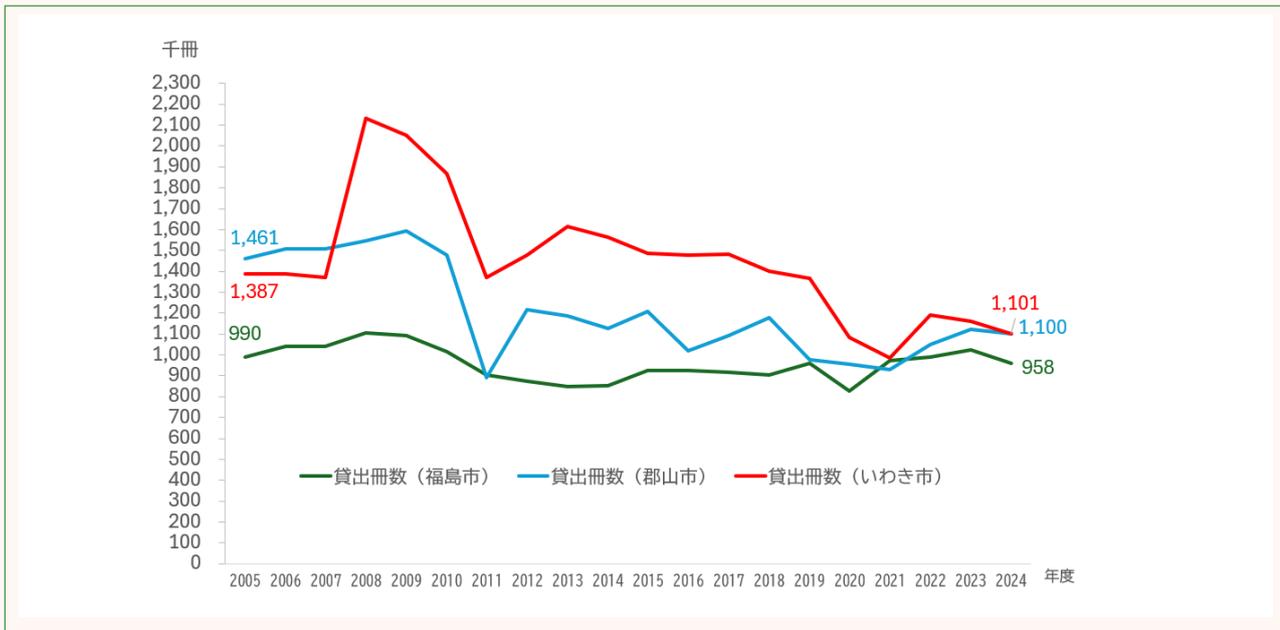
資料：福島市図書館概要
基準日：各年3月31日現在

42

公立図書館の貸出冊数

theme
子ども・教育・
人材育成

福島市はほぼ横ばいで推移していますが、郡山市といわき市は減少傾向にあり、3市の差は小さくなっています。



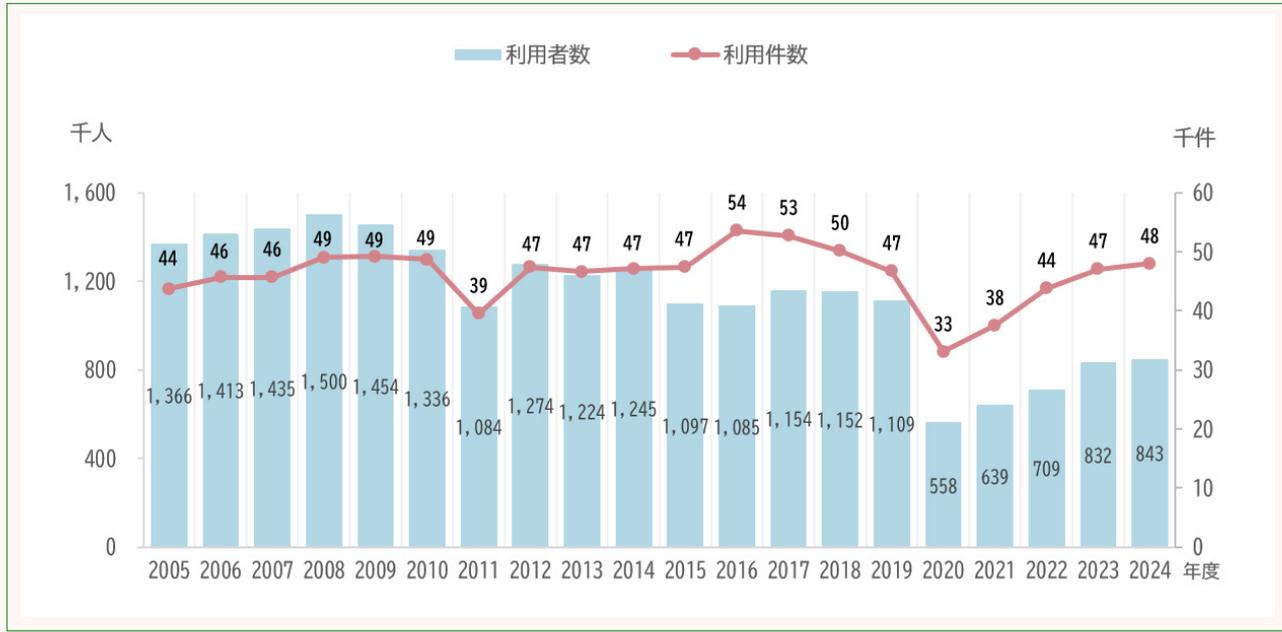
資料：福島市図書館概要
基準日：各年3月31日現在

43

学習センターの利用者数と利用件数

theme
子ども・教育・人材育成

利用者数、利用件数ともにコロナ禍前は横ばい、コロナ禍で大幅に減少したものの2021年度以降は回復傾向にあります(2024年現在学習センター分館含む22カ所)。



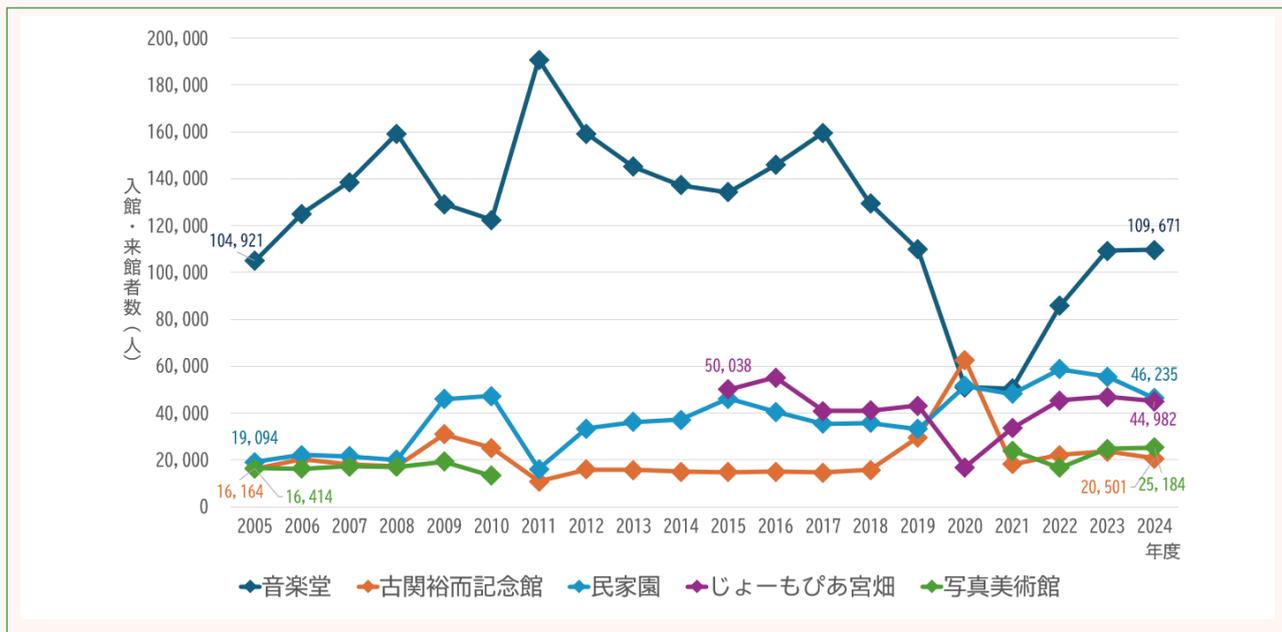
資料：生涯学習課

44

主要文化施設の年間入館・来園者数

theme
子ども・教育・人材育成

東日本大震災、コロナ禍の影響があったほか、施設ごとの要因により入館・来園者数が増減しています。



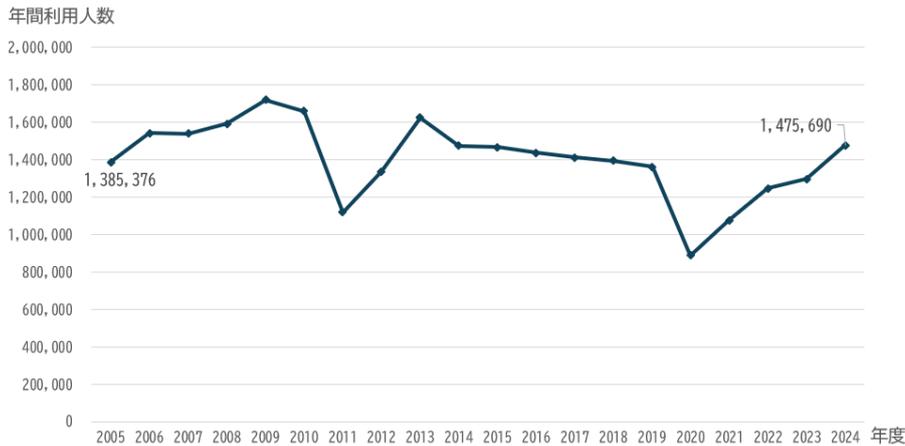
資料：文化振興課

45

公共スポーツ施設の利用状況

theme
子ども・教育・人材育成

東日本大震災、コロナ禍により一時的に利用者数の減少がありましたが、その後回復し、震災前の利用人数程度になっています。
(2024年現在施設数 38施設)



資料：スポーツ振興課

46

福島市の指定・登録文化財

theme
子ども・教育・人材育成

国や県の指定を受けた様々な文化財があり、建造物の文化財が多いことが特徴となっています。

区分	有形文化財								
	建造物	絵画	彫刻	書跡・典籍	工芸品	考古資料	歴史資料	古文書	合計
国指定	1	0	2	0	1	2	0	0	6
県指定	4	0	4	0	2	4	3	1	18
市指定	15	4	13	0	1	5	3	0	41
国登録	66	0	0	0	0	0	0	0	66
合計	86	4	19	0	4	11	6	1	131

区分	民俗文化財			記念物						
	有形	無形	合計	史跡	史跡および名勝	名勝	特別天然記念物	名勝および天然記念物	天然記念物	合計
国指定	0	1	1	4	0	0	1	0	2	7
県指定	2	2	4	2	0	0	0	1	2	5
市指定	6	4	10	2	4	2	0	0	16	24
合計	8	7	15	8	4	2	1	1	20	36

区分	重要美術品	合計
国認定	1	1

【主な指定文化財】

- 国指定
 - ・旧広瀬座
 - ・宮畑遺跡
 - ・和台遺跡
 - ・上岡遺跡出土土偶（しゃがむ土偶）
 - ・金沢の羽山ごもり ほか
- 県指定
 - ・旧奈良輪家、旧菅野家、旧阿部家
 - ・大蔵寺の仏像
 - ・旧広瀬座芝居道具
 - ・和台遺跡出土人体土器、狩猟土器 ほか
- 市指定
 - ・文知摺観音、岩谷観音
 - ・福島藩主歴代奉納絵馬、板倉神社所蔵資料
 - ・旧小野家住宅、旧寛家宿店、元客自軒
 - ・旧日本電気計器検定所福島試験所社屋（写真美術館） ほか
- 国登録
 - ・花水館奥の間、中村屋旅館、瀬上島貴本家、瓶子家住宅、旧堀切家、旧採進堂